



「海外研修例会～LINK UP VIETNAM～」

平成 29 年 10 月 12 日～15 日 於 ベトナム ホーチミン

第一工業株式会社 岡田潤一

今期の渉外・広報委員会では、今の機青連に無いものや足りないものを一つ一つ繋ぎ、結びつけ、そこから得た知恵や考え方で自分自身を成長させようという思いから「ONE LINK UP KISEIREN～出会いは気付きの機会～」と年間テーマを掲げ、活動して参りました。

今期土肥代表幹事の一押し事業の海外研修例会としてベトナムのホーチミンへ、会員様 12 名と社員様 1 名の合計 13 名で行って参りました。

会社訪問では、日系企業の株式会社大島様、シオガイ精機株式会社様、外資系企業の FABTEK 様の 3 社を訪問させていただきました。

日本から進出されております 2 社はどちらも、日本で培ってきた技術・ノウハウを現地のワーカーへと教え込むと同時に、不足しがちな気遣いを補うために、徹底した品質管理や仕組みづくりに注力し、日本の製品と遜色のない製品を作っていました。

外資系の企業 FABTEK 様では、ベトナムの広大な土地を利用し、17,000m²の建物、ワーカー数 320 名と非常に大きな規模で展開されており、それを 2003 年の創業より大きくされたという事に驚きを隠せませんでした。トラック部品・自動車部品・産業機器等幅広い製造を行って参りました。

どこの企業も、昨今ではワーカーの方の定着率を上げるため福利厚生にも注力されており、その分人件費が上がってきているようですが…





展示会では、METALEX VIETNAM 2017 の見学へ行って参りました。

規模的にはそこまで大きくなく、現地のローカル企業の出展も多くはありませんでした。

日系企業の出展が多かったことや、石川県鉄工機電協会様も出展されており、異国の地へ来たことを忘れてしまう程でした。

今回の研修例会を通じて、参加して下さった皆様におかれましては、現在のベトナムの雇用情勢やインフラの進み具合、気候・人間性・習慣など、様々な角度から自らの肌で感じ、ベトナムを知ることができたかと存じます。

近年では、試作事業の方向へシフトしていく話を伺いますが、それとはまた違った視点でものづくりを考える機会になったのではないのでしょうか。

また、2泊4日と短い時間ではありましたが、機青連の仲間や訪問先の皆様と異国の地で行動を共にすることにより、普段の活動にも増してお互いを知って絆がさらに深まり、人との繋がり大切さも再認識していただけたのではないのでしょうか。

最後になりましたが、本例会開催に際し、訪問を快くお引き受けいただきました各企業様、準備やアドバイスなどご助力いただきました方々と、ご参加いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

